

# 取扱工事説明書

このたびは、TBC商品をご採用いただきまして、まことにありがとうございます。取付け施工手順の際、商品の機能が充分に発揮できるようこの説明書をよくお読みのうえ、使用条件にそって正しく施工して下さるようお願いいたします。また、この説明書は施工完了後に必ずお客様にお渡しください。

## 目次

- 1.安全上のご注意..... 1
- 2.器具の取付け..... 2
- 3.仕様・寸法図..... 6
- 4.構成図..... 6
- 5.使用上のご注意(お客様へ)..... 7

## TBC FLAT SERIES

TABUCHI

(水栓コンセント・屋外用散水栓)

散水栓・ホース接続

SP1591-2  
SC1591-2 (逆止弁無)

# 1 安全上のご注意

※ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
※ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。  
※施工完了後、試験運転を行い異常がないことを確認するとともに、説明書にそってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。  
また、この取扱工事説明書は、お客様で保管頂くように依頼してください。

●表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で説明しています。

	<b>注意</b>	この表示は、「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。
--	-----------	---

●お守りいただく内容を次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。		この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。
--	-------------------------	--	----------------------------

### ＜施工前の確認事項＞

⚠ 注意	
	施工前には必ず壁内の空間をご確認ください。本製品は外壁面から75mmの長さで接続継手の空間が必要です。
	取付ける外壁面に凹凸がある場合の段差は5mm以内で使用してください。それ以上の場合はパッキンのシール性能が発揮できない恐れがあります。
	サイディングの外壁面に取付ける場合は補強板等を用意し、それに固定してください。サイディングのみに固定すると充分に固定できない恐れがあります。
	凹凸が大きい模様サイディングへの固定は避けてください。下穴を開けても固定用のコンクリート用ビスでサイディングが割れる恐れがあります。

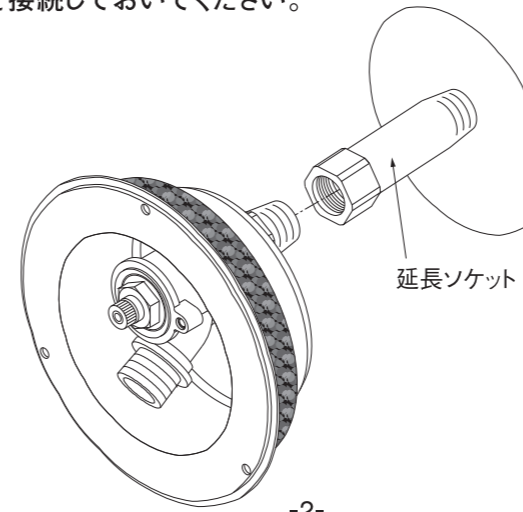
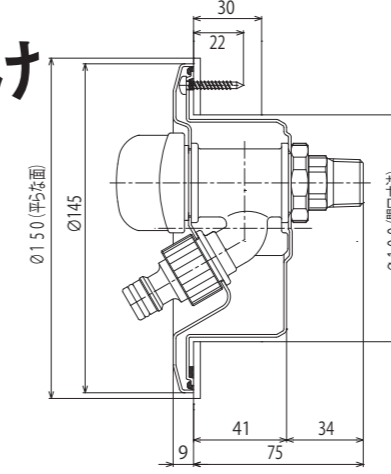
施工の前には、「取扱工事説明書」を熟読し、正しく施工してください。また、ご不明な点は弊社担当者と充分打ち合わせの上、施工してください。

-1-

# 2 器具の取付け

## 1.施工前の準備

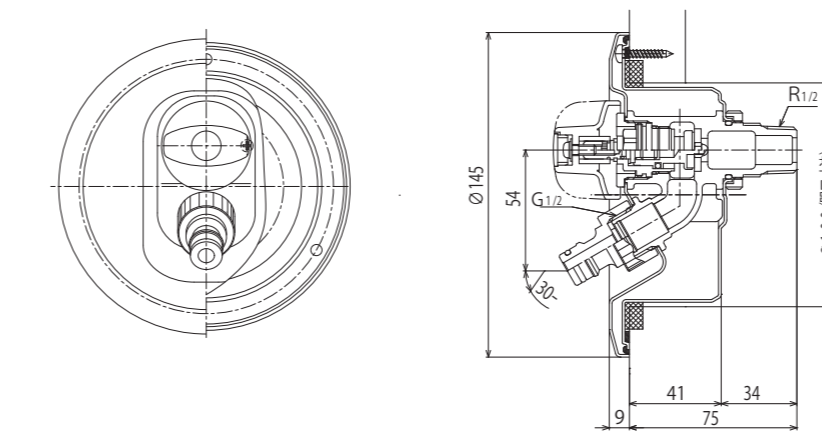
- ①壁の確認  
水栓は壁面に対して前面よりコンクリートビス(4×25)を打ち込み固定します。コンクリートビスを打ち込んでも大丈夫なことをご確認ください。(壁の厚みは30mm程度必要です)
- ②壁の開口  
水栓取付け位置にφ100の穴を開けてください。あらかじめVU(排水用塩ビ)管などを敷設しておく際は、口径100mmの管を使用してください。
- ③カバープレートの保管  
施工の際はカバープレートを外します。外したカバープレートや固定用の付属品(コネジ、ナット等)は、なくさないよう保管しておいてください。
- ④配管の接続  
壁の厚さが厚く本体の固定後に配管が困難なときは、あらかじめ延長ソケット等を接続しておいてください。



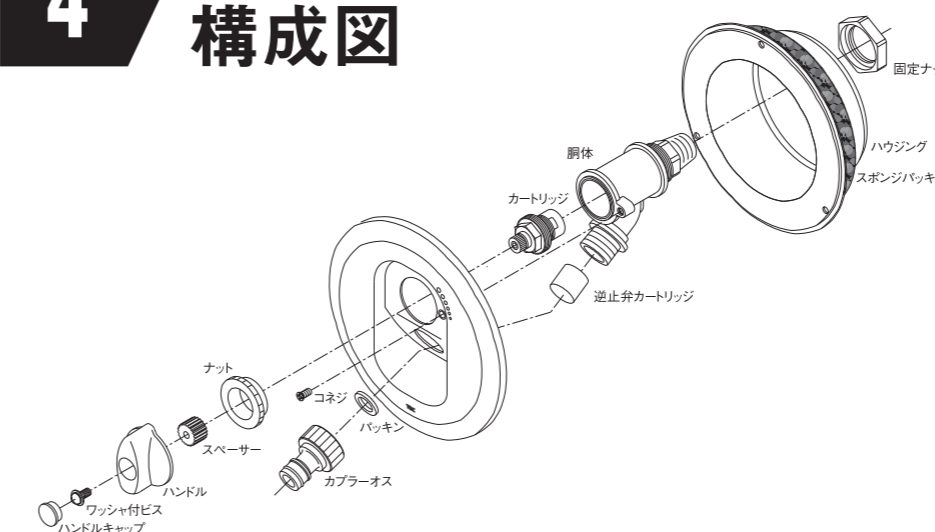
-2-

# 3 仕様・寸法図

SP1591	逆止弁付	屋外用散水栓ホース接続型
SC1591	逆止弁無	



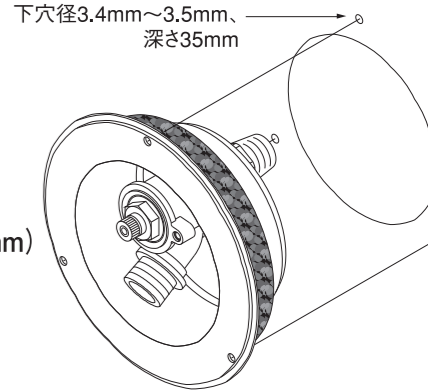
# 4 構成図



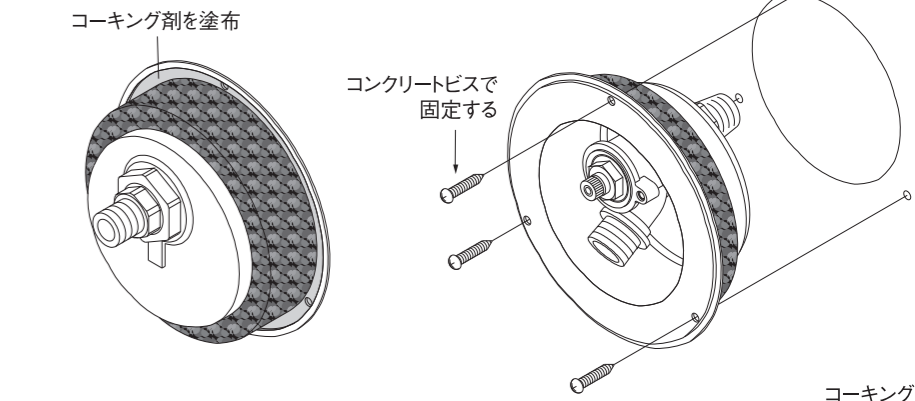
-6-

# 2.ハウジングの固定

- ①下穴  
コンクリートビスの打ち込み位置にマーキングし、コンクリート用ドリルで下穴を開けてください。(推奨下穴径3.4mm~3.5mm、深さ35mm)



- ②ハウジングの固定  
ハウジングの裏面にコーキング剤を塗布し壁穴に差し込んでください。(コンクリートビス用の穴と壁の下穴の位置を合わせてください)その後、下穴にコンクリートビスをねじ込んでください。



- ③ハウジングのコーキング  
ハウジングの外周にコーキングを施してください。

コーキング後はカバープレートの取付けまで養生しておいてください。

-3-

# 5 使用上のご注意(お客様へ)

- ホースの接続  
製品に付属しているカプラーオスは株式会社タカギ製のホースに適合しています。その他のホースを接続される際はカプラーオスをそのホースに適合したものに交換してください。※カプラーの取付け部のねじはG1/2となっています。カプラーオスを交換のためご購入される際は、取付け部のねじがG1/2であることをご確認のうえご購入ください。
- ホース接続時は水栓本体に強い引張りや荷重をかけないようにしてください。
- ハンドルの向き  
本製品のハンドルはコマ式で、左に回すと吐水し、右に回すと止水します。
- お手入れについて  
水栓器具がいつまでも美しさを保つよう、次の要領でお手入れをしてください。
  - 普段は柔らかい布に水またはぬるま湯を浸し、よく絞った後、汚れを拭き取ってください。
  - 汚れのひどい場合は中性洗剤をぬるま湯で薄め、浸した柔らかい布で汚れを拭き取ってください。その後、柔らかい布で磨いてください。

## ⚠ 注意

- 酸性洗剤・塩素系洗剤・鉱物系潤滑油・シンナー・ベンジンなどは樹脂部品を傷めますので使用しないでください。本製品はハンドル部等に樹脂を使用しております。
- 凍結の恐れがある場合は、水栓から水を流し放しにするか、配管、水栓内の水を抜く等、凍結対策を行ってください。凍結すると水栓や配管が破損し、漏水する恐れがあります。

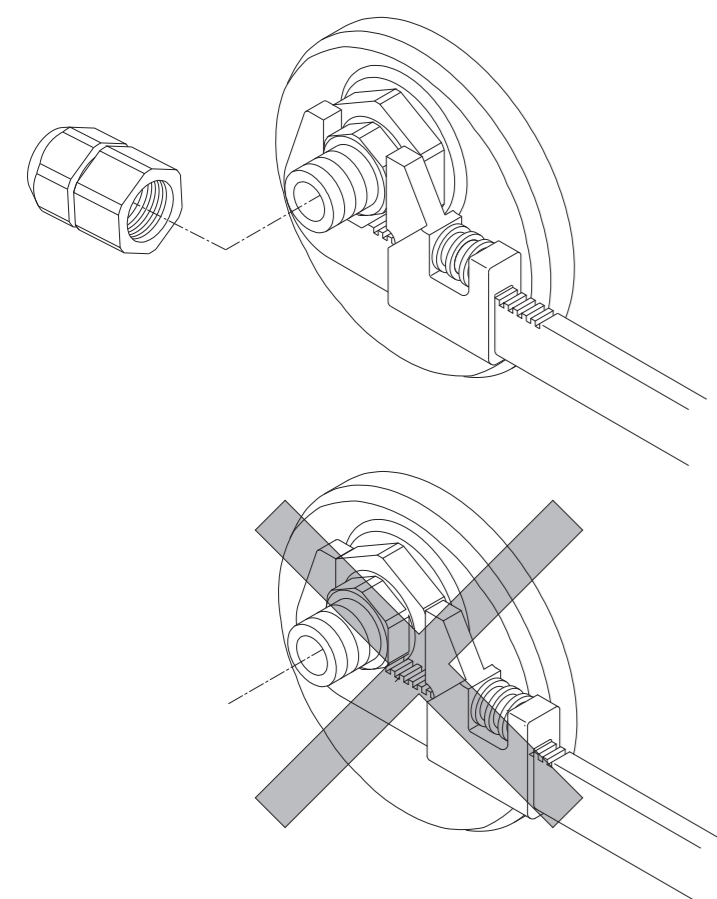
修理の際はお求めの工事店にご依頼ください。なおご不明な点は最寄りの当社事業所までご相談ください。

水と暮らしを結ぶ  
**株式会社 タブチ** 商品のお問合せは **0120-481-130**  
〈本社/工場〉〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1-56  
 〈支店/営業所〉札幌・盛岡・仙台・北関東・新潟・千葉・土浦・西関東  
 首都圏・静岡・金沢・名古屋・大阪・岡山・広島・福岡・南九州・沖縄  
 受付時間：9:00~18:00(土・日・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)

-7-

## 3.管の接続

取付け前には必ず通水し、給水管内のゴミ、砂等を完全に洗い流してください。本体のレンチ掛けにレンチをかけて継手を接続してください。(接続ネジR1/2)



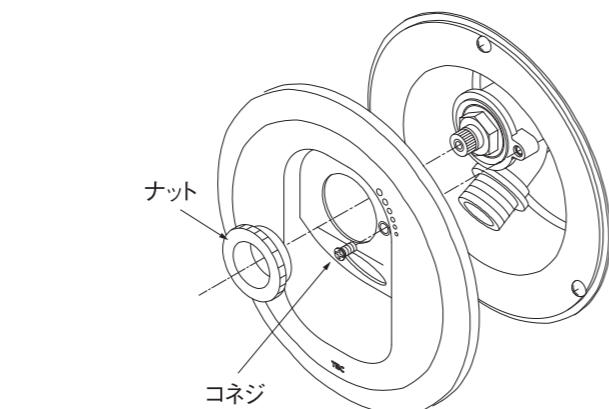
管の接続作業は水栓本体のレンチ掛けをつかんで行ってください。レンチ掛けをつかまないとハウジング等が変形する恐れがあります。

継手に管を接続してください。

-4-

## 4.カバープレートの取付け

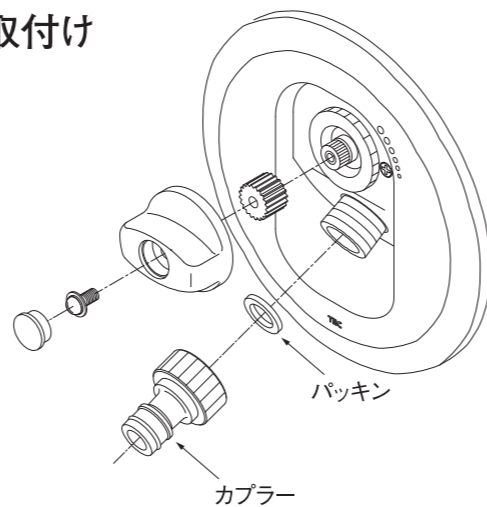
カバープレート取付け後、付属のコネジ(黒色塗装)とナットで固定してください。



⚠ 注意	
	カバープレートの取付けは壁の工事等が完了してから行ってください。塗装等の付着や傷が入る恐れがあります。

## 5.ハンドル、カプラーの取付け

- ①出荷時に水栓本体の栓は開で出荷されています。一度閉栓したあと、ハンドルを水平に取り付けてください。
- ②カプラーは手締めにて吐水部にねじ込んでください。付属のカプラーは株式会社タカギ製のホースに適合するようになっています。その他のホースを接続する際はホース専用のカプラーオスと交換してください。(取付けネジG1/2)



-5-